

編集委員

大野 裕	北西 憲二	北村 婦美	齊藤 万比古	下山 晴彦
藤澤 大介	中尾 智博	中村 伸一	西村 馨	林 直樹
平島 奈津子	福山 和女	妙木 浩之	山中 康裕	

編集同人

青木 省三	飯森 眞喜雄	伊藤 良子	植木 啓文	大森 健一	加藤 敏
亀口 憲治	北山 修	衣笠 隆幸	久保 千春	久保木 富房	小谷 英文
小林 和	坂口 信貴	坂野 雄二	鈴木 純一	高橋 徹	高江洲 義英
滝川 一廣	瀧口 俊子	田畑 治	中村 敬	植林 理一郎	西村 良二
原田 誠一	平木 典子	弘中 正美	広瀬 徹也	前田 ケイ	松浪 克文
村田 豊久	村山 正治	山内 俊雄	山上 敏子	渡辺 久子	(五十音順)

編集室から

幼い頃、一日はとても長かった。幼稚園に行っても小学校に通っても、一旦家に帰ってからまた友達と遊びに出かけ、遊び疲れて家に帰ると今度はテレビを見てごはんを食べて、親やきょうだいと喋って、少し勉強をして、たっぷりした時間の一日を過ごして眠りについた。来る日も来る日も飽きることなく長い一日を過ごしていた。高校生、大学生、そして社会人になると時間が経つのを少し早く感じるようになった。受験勉強をして、ゲームや遊びに明け暮れた青春が過ぎ、精神科医になってからは毎日の診療、研究、当直と慌ただしい時間を過ごした。40歳を迎えた頃、1年が経つのをずいぶん早く感じるようになった。結婚して家庭を持ち子どもの成長を見ることで、いっそう時間を早く感じるようになったのかもしれない。そして50歳をだいぶ過ぎた今、1年は本当にあっという間である。同時に心身の衰えも自覚するようになっていく。健康に気をつけようと思いつつ

も日々の仕事に追われ、気がつくともた1年経っている。そんな感じである。もう寿命の半分以上、いや3分の2、いやそれ以上をすでに生きてきている。恥ずかしい話だが、20代30代の、いや40代でも、元気な後輩をみるとつい羨望の気持ちを抱いてしまう。幸い今のところ大きな病気は（おそらく）有さずに日々を過ごしているが、確実に老いは訪れており、その先にある寿命の終わりもぼんやりと意識し始めている。一応健康に過ごしている50代半ばの現在でもそのような不安を抱えているのだから、さらに年を重ね、心身の不調がより鮮明になった際、あるいは仕事をリタイアして社会からの孤立を感じた際にはいったいどのような心境になるのだろうか。今回の特集が、老いと向き合う、あるいは向き合いつつある患者さんの診療に携わる医療者にとって助けになればと思う次第である。

(T.N.)

精神療法 第52巻第1号 (年6回発行)

2026年2月5日発行 (通巻272号)

定価2,420円(10%税込) 年間購読料17,820円(10%税込/増刊含/送料不要)

購読ご希望の方は電話・葉書にてお申し込み下さい。

全国の書店からも注文できます。

発行所 株式会社 金剛出版

発行人 中村 奈々

〒112-0005 東京都文京区水道1-5-16 升本ビル

Tel. 03-3815-6661 Fax. 03-3818-6848

振替口座 00120-6-34848

e-mail eigyo@kongoshuppan.co.jp

URL <https://www.kongoshuppan.co.jp/>

表紙レイアウト 白井新太郎装釘室/印刷・製本 太平印刷社

【JCOPY】〈出版者著作権管理機構 委託出版物〉 本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構（電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。